

12月3～9日は「障がい者週間」

みんなの「気付き」や「思いやり」が

「共生社会」を育てます

障がい福祉課 ☎(63)2353

ヘルプカード をご存じですか？

ページ番号
1004229

ヘルプカードの提示があったら

記載内容を確認して、緊急連絡先に連絡する、筆談で説明するなど、相手が求める手助けを行ってください。

あなたの支援が必要です。
ヘルプカード

↑
広げると

あなたの支援が必要です。
ヘルプカード

▲運転免許証程度の大きさです
(折りたたみ時)。

これからヘルプカードを記入する皆さんへ

全ての項目を記入する必要はありません。いざというときに周囲に伝えたい情報を記入してください。また、個人情報の取り扱いには十分注意してください。

手助けしてほしいことの記入例

- ▽簡単な言葉で優しく話し掛けてください。
- ▽わたしのかばんの中に入っている○○○を見せてください。
- ▽移動のときに誘導してください。など

ヘルプカードの記入欄

あなたの支援が必要です。
ヘルプカード

私の情報

名前

住所

生年月日 年 月 日

緊急連絡先

名前 電話番号

名前 電話番号

障がいに関すること

障がいの名

手助けしてほしいこと

自由記載欄

共生社会とは、全ての人が障がいの有無にかかわらず、相互に人格と個性を尊重し合いながら、共に暮らす社会のことです。誰もが能力や適性を生かし、生き生きと暮らせる社会をつくるためにできることは何か、この機会に考えてみましょう。

障がいのある人もない人も共に暮らせる「共生社会」

社会には、さまざまな人がいて、それぞれがいろいろな不便さや困ったことを抱えて暮らしています。しかし、自分以外の人の不便さには気付きにくいものです。

お互いがどんなことで困っているのか伝え合い気付くこと、そして困ったときにはお互いに助け合うことが必要です。

「気付き」「思いやり」が「共生社会」を育てます

皆さんの中には、障がいのある人が困っている、声を掛けるのを躊躇してしまったり経験がある人もいます。

と思います。また、障がいのある人の中にも、自分の困っていることを的確に周囲に伝えることが難しい人がいます。お互いが分かり合えるよう、さまざまな方法を理解し、できることをしてみませんか。

ヘルプカード 障がいのある人などが、障がいの特性や自分の情報などを記載しておき、いざというときに、必要な支援や配慮を周囲の人にお願ひしやすくなるためのカードです（上の図参照）。

ヘルプマーク 義足や人工関節、内部障がいや難病など、外見から分からなくても周囲に援助や配慮を必要としていることを知らせるマークです（15ページ上の図参照）。

交流して相互理解を深めよう

■南図書館で手話つきおはなし会

▽日時 ①12月2日(日)午後2時30分～3時②12月2日(日)午後3時～3時30分③12月9日(日)午後2時30分～3時④12月9日(日)午後3時～3時30分。

▽会場 南図書館(雀宮町)。

▽内容 手話を交えた絵本の読み聞かせなど。

▽対象 ①③3歳以上②④小学生。

▽定員 各先着15人程度。

☎南図書館☎(653)7609

■わく・わくショップU特別販売会

ページ番号
1004235

▽日時 12月7日(金)

午前10時～午後3時。

製品がなくなり次第終了。

▽会場 市役所1階市民ホール。

▽内容 お弁当、パン・クッキー・野菜などの販売。

▽その他 「わく・わくショップU」(市役所1階)では、平日午前10時～午後3時、市内の障がい者支援施設などで作られたさまざまな製品を販売しています。

☎わく・わくショップU☎(632)7397

■「わく・わくアートコンクールinうつのみや2018」入賞作品巡回展示

▽日時 12月7～9日、午前10時～午後4時。

▽会場 ベルモール(陽東6丁目)。

▽内容 障がい者が制作した芸術作品の展示。

■障がい者週間啓発コンサート

▽日時 12月8日(土)午後2時～。

▽会場 ベルモール。

▽内容 吉澤琴音さんによる弾き語りコンサート。



音楽を通じて人の輪を広げたい

県立盲学校 高等部2年 吉澤 琴音さん



コンサートの当日は、皆さんのおなじみの曲をたくさん演奏します。リクエストもお受けしますので、ぜひ聴きにいらしてください。

■プロフィール

▽幼い頃から音楽が大好き。

▽生まれつき全盲で発達の遅れもあるが、母親が琴音さんの足元におもちゃのキーボードを置くと、足で「きらきら星」や「大きな古時計」を弾き始め、独学の音楽の感じ方で、一度聴いた曲を自分の感じたままに弾くことができるようになった。

▽才能が開花し、障がい者施設や寺院、道の駅での演奏など、音楽を通じて人の輪を広げている。

ヘルプマーク

ページ番号
1016667

をご存じですか？

ヘルプマークを付けた人を見かけたら

困っているようであれば、「どうしましたか」と声を掛けてください。また、相手に伝わっているか確認しながら、ゆっくり話してください。電車やバスの中で席を譲る、駅や商業施設などで声を掛ける、災害時には安全に避難するための支援をするなど、思いやりのある行動をお願いします。



ヘルプマーク・ヘルプカードを配布しています

■配布場所 障がい福祉課(市役所1階)、保健と福祉の相談(市役所1階)、保健予防課(竹林町・保健所内)、各区・団、市教育センター(天神1丁目)、子ども発達センター(鶴田町)、市社会福祉協議会(中央1丁目・市総合福祉センター内)など。

ページ番号
1004228

※ヘルプカードは市HPからダウンロードすることも可能です。

■配布対象者

▽ヘルプカード 障がい者手帳所持者、難病患者、障がい福祉サービスの受給者、その他ヘルプカードを必要とする人。

▽ヘルプマーク 外見からは分からなくても配慮や支援を必要としている人。

障がいのある人への理解を深めましょう

障がいのある人への理解を深めよう。法律の整備が進められたり、パラリンピックなど世界の舞台で活躍する選手が話題になるなど、障がいのある人に対する理解が深まりつつあります。しかし、障がいのある人などが利用するための駐車スペースに必要な人が車を停めてしまったり、店舗や施設への補助犬の入場を断ってしまったたりするなどの事例も見受けられるのが現状です。

12月3～9日は「障がい者週間」交流することでの期間、皆さんに広く障がいや障がいのある人への関心・理解を深めてもらうとともに、障がいのある人があらゆる分野の活動に積極的に参加する意欲を高めることを目的として、さまざまな啓発イベントを実施します。皆さんも参加してみませんか(左の記事参照)。

◎宇都宮精神保健福祉会(やしお会)

1 相談会

▽日時 12月20日(木)午前10時～正午▽内容

個別相談。

2 定例会

▽日時 12月20日(木)午前10時～午後1時30分▽内容 精神障がいについての学びとクリスマス会。

■会場

保健所。■申込 電話で、保健予防課☎(626)1114へ。

ページ番号
1004486